第 11 講　安土桃山時代〔織豊政権〕

1　ヨーロッパ人の来航

①西洋人の東洋進出と日本来航

A　時代背景

あ　イタリア人**マルコ＝ポーロ**の『**東方見聞録**（とうほうけんぶんろく）〔**世界の記述**〕』などによる刺激。

い　**大航海時代**（15 世紀後半～16 世紀）の始まり。

☆世界の諸地域がヨーロッパを中心に広く交流する時代。

☆新航路開拓・**貿易拡大**・**キリスト教布教**・**植民地獲得**などが目的。

B　**ポルトガル**（東廻（まわ）りでアジアに到達）

1498 年　ヴァスコ＝ダ＝ガマによるインド航路開拓。

☆以後ポルトガルは，ゴア（インド）⇒セイロン（スリランカ）⇒マラッカ（マレーシア）⇒**マカオ**（**中国**）へと進出。

1543 年　中国人倭寇の船で**種子島**（たねがしま）（**大隅国**（おおすみのくに））に漂着した商人が，**鉄砲**を伝える（1542 年説もある）。

☆島主の**種子島時尭**（ときたか）が鉄砲２丁を買い求め，家臣に使用法と製造法を学ばせる。―文之玄昌（ぶんしげんしょう）〔南浦文之（なんぽぶんし）〕『鉄炮記（てっぽうき）』より―

☆以後，頻繁（ひんぱん）に**平戸**（ひらど）（**肥前国**）など九州の諸港に来航し，対日貿易の主導権を握る。

C　**スペイン〔イスパニア〕**（西廻りでアジアに到達）

1492 年　コロンブスによる新大陸〔アメリカ大陸〕到達。

1519 年～マゼラン船団による世界周航。

1557 年　**マニラ**（**フィリピン**）へ進出。

1584 年　平戸に来航し貿易を開始。

②南蛮貿易（南蛮人＝ポルトガル人・スペイン人など）

A　背景

日本の銀産出量増大（16 世紀中ごろ～）⇔中国の生糸〔白糸〕生産量増大。

☆当時の明は海禁政策をとり，私貿易を禁止していた。

B　性格

日本の銀と中国の生糸を交換する中継貿易。キリスト教の布教と一体化していたので，利潤を求める戦国大名の中に，**キリシタン〔切支丹〕大名**も発生した。

C　**貿易品**

輸出品⇒銀・硫黄・刀剣・漆器など。

輸入品⇒生糸・絹織物・**鉄砲・火薬**・砂糖・ラシャ〔毛織物〕など。

D　**貿易港**

平戸（肥前国，松浦氏），長崎（肥前国，大村氏），府内（豊後国，大友氏），鹿児島（薩摩国，島津氏）などに南蛮船が来航。

☆京都・堺・博多などの商人も貿易に多く参加した。

E　結果

南蛮人が東アジアの貿易を独占。中継貿易で栄えた琉球王国は衰退。

☆南蛮人の中には後期倭寇として活動するものもあった。

---

③鉄砲〔火縄銃・種子島〕の伝来

A　**戦法の変化**

騎馬戦を中心とする戦法から，**足軽鉄砲隊**による**集団戦法**へ。

B　**築城法の変化**

山城から**平山城・平城**へ。

C　鉄砲鍛冶による国産化

堺（和泉国），国友（近江国），根来・雑賀（紀伊国）など。

---

④キリスト教の伝来⇒イエズス会〔耶蘇会（やそかい）〕宣教師の活躍

当時の日本では，キリスト教をキリシタン〔吉利支丹・切支丹〕宗・天主教・耶蘇教などとよんだ。

A　背景

16世紀，ドイツ人ルターやフランス人カルヴァンの宗教改革（＝プロテスタント〔新教〕）に対する**カトリック〔旧教〕**の対応。1534年，イグナティウス＝ロヨラやフランシスコ＝ザビエルが**イエズス会**を結成。

B　**フランシスコ＝ザビエル（スペイン人）**の布教

1549年，マラッカで洗礼した日本人アンジロー〔弥次郎（やじろう）〕の案内で，トルレス（スペイン人）とともに**鹿児島**に上陸，島津貴久（たかひさ）に布教許可を得る。のち松浦隆信（まつらたかのぶ）の平戸や**大内義隆（よしたか）**の**山口**（周防国（すおうのくに））を経て入京するが，将軍・天皇ともに布教許可を得られず，約２年間山口や**大友義鎮（よししげ）〔宗麟（そうりん）〕**の**府内**（豊後国）など西日本各地に布教後，日本を退去。布教先の中国で亡くなった。

C　後継者たちの布教

『**耶蘇会士（やそかいし）日本通信**』によりイエズス会に報告。

あ　**ガスパル＝ヴィレラ**（ポルトガル人）

13代将軍義輝（よしてる）の許可を得て畿内へ布教，**堺**へも住む。

い　**ルイス＝フロイス**　（ポルトガル人）

織田信長・豊臣秀吉の庇護（ひご）を受けたがバテレン〔宣教師〕追放令で一時退去。再来日し，『**日本史**』を著したのち長崎で亡くなった。

う　**オルガンティーノ**　（イタリア人）

織田信長の庇護を受け，京都に**南蛮寺〔教会堂〕**・安土（近江国）に**セミナリオ**〔神学校〕を設立。

え　**ヴァリニャーニ**　（イタリア人）

有馬（肥前国）にセミナリオを合併，豊後府内に**コレジオ**〔宣教師養成学校〕を設立。**1582年には天正遣欧使節派遣を提案**し，インドのゴアまで同行。90年，少年使節の帰国時に再来日し，**活字印刷機を伝えた**。

D　**キリシタン大名**

多くは貿易利潤のために入信，**ローマ字印判（いんばん）〔印章（いんしょう）〕**を用いる。

大村純忠（すみただ），**有馬晴信（はるのぶ）**，**大友義鎮（よししげ）〔宗麟（そうりん）〕**，黒田孝高（よしたか）〔如水（じょすい）〕，小西行長（ゆきなが），**高山右近（うこん）**ら。

E　**天正遣欧使節（1582年～90年）**

九州の**大村・有馬・大友の三大名**が，**ヴァリニャーニの**勧めで**伊東マンショ・**千々石ミゲル・中浦ジュリアン・原マルチノの４少年を派遣。

☆インドのゴア，ポルトガルのリスボンを経てローマに到着。教皇グレゴリウス13世に謁見し，1590年に帰国する。

☆しかし日本では豊臣秀吉によりバテレン〔宣教師〕追放令が発布されており，布教活動は著しく制限された。

２　織田信長の統一事業

①信長の統一過程

尾張国出身，斯波氏の守護代一族から父の信秀が戦国大名となる。「**天下布武**」の**印判〔印章〕**を用い，全国統一をめざす。

1560 年　**桶狭間の戦い（尾張国）（〇織田信長 vs 今川義元〔駿河・遠江・三河〕●）**

1562 年　三河の松平元康（のちの徳川家康）と同盟〔清洲同盟〕。

1567 年　斉藤氏を滅ぼし美濃国を制圧（〇織田信長 vs 斉藤竜興〔美濃〕●）

☆稲葉山城を**岐阜城**と改称。尾張の清洲城に続く小牧山城から移り居城とし，城下町の加納に**楽市令**を発布。

1568 年　畿内を追われていた**足利義昭**を奉じて入京，**15 代将軍**とする。

（〇織田信長 vs 松永久秀●）

1569 年　堺の会合衆に２万貫の矢銭を要求，直轄地とする。

1570 年　**姉川の戦い（近江国）**

（〇織田・徳川連合軍 vs 浅井長政〔近江〕・朝倉義景〔越前〕●）

石山戦争〔石山本願寺攻め〕開始（摂津国）

☆**本願寺 11 世顕如**〔光佐〕率いる一向一揆勢との争い。

1571 年　**比叡山延暦寺焼打ち（近江国）**

1572 年　三方ヶ原の戦い（遠江国）（●徳川家康・織田の援軍 vs 武田信玄〔甲斐〕〇）

☆直後に武田信玄が病死。

1573 年　**15 代将軍義昭を追放，室町幕府を滅亡させる。**

一乗谷（越前国）で朝倉氏，小谷城（近江国）で浅井氏を滅ぼす。

1574 年　**伊勢長島の一向一揆**を平定（伊勢国）

1575 年　**長篠合戦（三河国）（〇織田・徳川連合軍 vs 武田勝頼〔甲斐〕●）**

☆多数の**足軽鉄砲隊**で，武田の騎馬隊に大勝。

越前の一向一揆を平定（越前国）

1576 年　琵琶湖畔に**安土城**を築城（**近江国**），岐阜城から移り居城とする。

☆五層七重の**天守閣〔天主〕**をもつ，わが国初の近世的城郭。

1577 年　安土山下町に**楽市令**を発布

信長の家臣羽柴秀吉による中国攻め〔毛利攻め〕開始。

1578 年　越後の上杉謙信が病死。

1579 年　安土宗論により日蓮宗を弾圧，京都町衆の団結を阻止。

1580 年　**石山戦争終結（摂津国）（〇織田信長 vs 顕如**〔光佐〕**●）**

☆正親町天皇の仲介により 11 年に及ぶ戦いが終結。

1582年　天目山の戦い（甲斐国）（◯織田・徳川連合軍vs武田勝頼〔甲斐〕●）

☆甲斐の武田氏を滅ぼす。

本能寺の変（京都）で有力家臣の**明智光秀**に攻められ自害。

☆毛利氏征討に向かう途中。

---

②信長の政策

A　統一の要因

あ　地理的有利

尾張国は**京都に近く**，肥沃な濃尾平野を抱える。

い　優れた軍事力

足軽鉄砲隊を組織，強力な家臣団編成により常備軍を保持。

う　突出した革新性

伝統的な政治・宗教の秩序・権威を克服。

☆新技術の積極的導入，人材の積極的登用（**明智光秀・羽柴秀吉**ら）なども。

B　経済政策

あ　重要都市の直轄。

☆堺・大津など。

い　**楽市令〔楽市・楽座〕**⇒特定地域の都市・市場の繁栄をめざす

美濃加納（1567年），安土山下町（1577年）。

☆諸国の新興商人の自由な営業活動をめざすとともに，諸役免除や徳政免除など商人への優遇策をとり，商工業の再編とその掌握をはかった。

う　**関所の撤廃**，撰銭令，指出検地，倭寇の禁圧など。

C　宗教政策

あ　**仏教の弾圧**

天台宗　⇒比叡山延暦寺焼打ち（1571年）

日蓮宗　⇒安土宗論（1579年）

浄土真宗⇒石山戦争（1570年～80年）

い　**キリスト教の保護**

ルイス＝フロイス，オルガンティーノらを保護。

3　豊臣〔羽柴〕秀吉の天下統一

①秀吉の統一過程

尾張国の地侍出身。**織田信長に仕え**足軽から次第に頭角を現し，1573年には近江国長浜(ながはま)城主となる。1582年，中国攻め〔毛利攻め〕の最中(さいちゅう)に，本能寺で主君を失う。

1582年　**山崎の戦い（山城国）**　　（○羽柴秀吉vs明智光秀●）
　山城国で**太閤検地**(たいこうけんち)を開始

1583年　**賤ヶ岳**(しずがたけ)**の戦い（近江国）**　　（○羽柴秀吉vs柴田勝家(かついえ)●）
　石山本願寺跡に**大坂城**築城を開始（**摂津国**）

1584年　**小牧**(こまき)**・長久手**(ながくて)**の戦い（尾張国）（▲羽柴秀吉vs織田信雄**(のぶかつ)**・徳川家康△）**
　☆以後の秀吉は，軍事力だけでなく伝統的権威を利用しつつ全国統一をめざすようになった。

1585年　紀伊平定（○羽柴秀吉vs根来(ねごろ)・雑賀(さいか)一揆●）
　正親町(おおぎまち)天皇の**関白**に就任
　四国平定（○羽柴秀吉vs長宗我部元親(ちょうそかべもとちか)**〔土佐〕●）**

1586年　**太政大臣**となり，後陽成(ごようぜい)天皇より**豊臣**(とよとみ)姓を賜(たまわ)る。

1587年　関白として全国に**惣無事令**(そうぶじれい)を発布。
　九州平定（○豊臣秀吉vs島津義久(よしひさ)**〔薩摩〕●）**
　博多で**バテレン〔宣教師〕追放令**を発布。
　北野大茶湯(きたののおおちゃのゆ)〔北野大茶会(きたののおおちゃのえ)〕を開催。

1588年　後陽成天皇，**聚楽第**(じゅらくてい)**（京都）**に行幸(ぎょうこう)。
　刀狩令(かたながりれい)
　海賊(かいぞく)**取締令**

1590年　**小田原攻め**により関東平定（**○豊臣秀吉vs北条**氏政(うじまさ)・氏直(うじなお)〔相模(さがみ)〕●）
　奥州平定により天下統一　（○豊臣秀吉vs伊達政宗(だてまさむね)**〔陸奥〕●）**

1591年　全国の大名に**国絵図**(くにえず)・郷帳(ごうちょう)，**御前帳**(ごぜんちょう)を提出させる。
　豊臣秀吉の人掃令(ひとばらいれい)**〔身分統制令〕**
　甥(おい)の秀次(ひでつぐ)に関白を譲り，**太閤**(たいこう)（＝前関白）を称する。

1592年　豊臣秀次の人掃令〔身分統制令〕
　文禄(ぶんろく)**の役**(えき)〔壬辰倭乱(じんしんわらん)〕開始

1593年　側室の**淀殿**(よどどの)**〔淀君**(よどぎみ)**〕**との間に**秀頼**(ひでより)誕生。
　関白秀次を追放，自害に追い込む。

1596年　サン＝フェリペ号事件

長崎で二十六聖人殉教（せいじんじゅんきょう）

1597年　慶長（けいちょう）の役〔丁酉（ていゆう）倭乱〕開始

1598年　伏見城（山城国）で病死。

---

②秀吉の国内政策

A　朝廷の利用

出自の低い自らの権威づけに利用。

1585年　近衛（このえ）家の養子となり，正親町（おおぎまち）天皇の**関白**に就任。

1586年　**太政大臣**に就任，後陽成天皇より**豊臣**姓を賜る。

1588年　**聚楽第に後陽成天皇を歓待**，諸大名に秀吉への忠誠を誓わせる。

B　大名の統制

諸国の大名に**惣無事**（そうぶじ）（全国の平和）をよびかけ，国分け・城破（しろわり）を秀吉が確定。

☆徳川家康は東海から関東（＝北条氏の遺領）へ国替（くにが）えとなる。

C　商工業政策

後藤徳乗（とくじょう）に命じて**天正大判**を鋳造。

☆楽市令，関所の撤廃，一里塚（いちりづか）の設置なども。

---

③太閤検地〔天正の石(こく)直し〕（1582年～）

A　目的

年貢の確保，農民統制，大名への軍役賦課(ふか)基準の明確化。

B　内容

あ　指出(さしだし)から検地奉行による竿入(さおいり)へと変更（1589年～）。

☆検地と並行して，村の境界を確定する村切(むらぎり)も行われた。

い　**町(ちょう)・段(たん)・畝(せ)・歩へ面積単位を統一**（1594年～）。

☆１町＝10段，１段＝10畝，１畝＝30歩，１歩＝６尺３寸四方。

う　枡(ます)の容量を**京枡(きょうます)**に統一。

☆１石(こく)＝10斗(と)，１斗＝10升(しょう)，１升＝10合。

え　村ごとに田畑・屋敷地の等級を調査し，**１段あたりの標準収穫高**である**石盛(こくもり)〔斗代(とだい)〕**を決定。

☆上田(じょうでん)＝１石５斗，中田(ちゅうでん)＝１石３斗，下田(げでん)＝１石１斗，下々田(げげでん)＝９斗。

お　田畑の生産力を**石高(こくだか)（＝石盛×面積）**で表示，石高に応じて村単位に課税（＝**石高制**）。

☆二公一民(にこういちみん)（石高の３分の２）の年貢が基準。

か　**一地一作人**の原則が確立。

☆村ごとに作成する**検地帳**に登録された耕作者（＝名請人(なうけにん)）に直接課税し，中間搾取(さくしゅ)の**作合(さくあい)**を否定。

☆反面，**農民は納税義務を負い土地に束縛される**こととなった。

C　**意義**

あ　武士による農民の直接支配が確立

☆**兵農分離の促進**，年貢負担者の確定（＝耕作権の確立）。

い　貫高制から**石高制**への移行

う　**荘園公領制の完全崩壊**

☆石高を基準に諸大名に軍役をかける，大名知行制の基礎が確立。

☆肥後・陸奥などで国人たちが主導する**検地反対一揆**が起きる。

---

④**刀狩令**(かたながりれい)**（1588 年）**

A　**目的**

検地反対などの一揆防止，兵農分離の徹底。

B　内容

方広寺(ほうこうじ)**（京都）の大仏造営を口実**に，農民の武器を没収。

C　**意義**

兵農分離の徹底により，近世身分制度の基礎が確立。

☆惣村の武力は削られたが，自治的な村の運営は続き，年貢などを村高にもとづき村の責任で一括納入する村請〔地下請・百姓請〕も江戸時代の村へ受け継がれていった。

---

⑤**人掃令**(ひとばらいれい)**〔身分統制令〕**⇒兵農分離の完成

A　**豊臣秀吉（1591 年）**

武家奉公人(ほうこうにん)**の町人・百姓化および百姓の町人化を禁止。**

☆主人の無断変更も禁止。

B　豊臣秀次(ひでつぐ)（1592 年）

武家奉公人・町人・百姓の職業別にそれぞれの戸数(こすう)・人数を調査・確定し，全国の戸口(ここう)調査を実施。

☆朝鮮出兵の動員準備でもあった。

---

⑥豊臣政権の特色

A　**政治組織**⇒秀吉の独裁色が強く，未整備。

あ　**五奉行**⇒実務を担当した秀吉の側近

浅野長政，増田長盛，**石田三成**，前田玄以，長束正家

☆浅野長政が五奉行の首座とされる。

い　**五大老**⇒五奉行の顧問を務めた大大名

徳川家康，**前田利家**，**毛利輝元**，宇喜多秀家，小早川隆景，**上杉景勝**

☆小早川隆景の死後に五大老とよばれ，徳川家康が五大老筆頭とされる。

B　**経済基盤**

あ　**蔵入地〔太閤蔵入地〕**

約220万石の直轄領。

い　**直轄都市**

京都(周囲に**御土居**を構築し市域を画定)，伏見，大坂，堺，博多，長崎など。

☆**堺の千利休〔宗易〕・今井宗久・津田宗及**・小西隆佐，**博多**の**島井宗室・神谷宗湛**ら，**豪商**の経済力を活用。

う　**直轄鉱山**

佐渡の金山，石見大森・但馬生野の銀山など。

⑦秀吉の対外政策

A　特色

弾圧的実力外交，貿易利潤(りじゅん)の追求。

B　**貿易の奨励(しょうれい)**

あ　**海賊取締令を発布（1588年）**し，海上支配を強化。

☆後期倭寇は終焉(しゅうえん)。

い　朱印船貿易を開始

☆京都・堺・博多・長崎の豪商らに南方との貿易を奨励。

☆東南アジア各地における日本船による出会(であい)貿易。制度化したのは徳川家康。

う　アジア各地（朝鮮，琉球王国，高山国(こうざんこく)〔台湾(たいわん)〕，マカオ・ゴアのポルトガル政庁，マニラのスペイン政庁）に服属と入貢(にゅうこう)を求め，すべて拒否される。

☆朝鮮には，対馬(つしま)の宗(そう)氏を通じ明へ出兵するための先導も求めた。

C　**禁教政策**

あ　理由

自らの統一支配の障害となることを懸念(けねん)。また，キリシタン大名の大村純忠(すみただ)によるイエズス会への長崎寄進や，日本人を奴隷(どれい)として輸出するなどの事実を，ポルトガル・スペインの領土的野心とみなした。

い　**バテレン〔宣教師〕追放令**（**1587年**，九州平定後の**博多**で発布）

大名のキリスト教入信を許可制にした直後，宣教師の20日以内の国外追放を命令。

☆しかし，**南蛮貿易は奨励したため禁教策は不徹底に終わる。**

う　**サン=フェリペ号事件**　　**（1596年）**

土佐国浦戸(うらと)沖に漂着した**スペイン船**を調査。乗務員ともにマニラに返したが，その際，「スペインが宣教師を領土拡張に利用している」という乗組員の証言から，**長崎**でフランシスコ会宣教師ら**26聖人殉教(せいじんじゅんきょう)**が起きた。

D　**朝鮮侵略**〔壬辰・丁酉倭乱〕**(1592年～98年)**

あ　**目的**

朝鮮・明の征服，大名対策(国内の領土的行き詰まり)など。

い　**文禄の役**〔壬辰倭乱〕**(1592年～93年)**

肥前国**名護屋城**に本陣を置き，加藤清正・小西行長ら15万余りの大軍を派兵。釜山に上陸後，鉄砲の威力などにより，まもなく**漢城**・平壌を制圧し豆満江に到達した。

☆しかし，**李舜臣**率いる**朝鮮水軍**(**亀甲船**を使用)や，民衆が蜂起した朝鮮**義兵**の抵抗，李如松率いる明の援軍などにより苦戦し長期化。冬の寒さも重なり死傷者が続出，厭戦気分による諸将の不和も起こったため，碧蹄館の戦い(1593年)を機に休戦した。

☆その後，小西行長と明の沈惟敬との間で講和工作が進められたが，秀吉が強硬姿勢を取り続けたため，1596年に決裂した。

う　**慶長の役**〔丁酉倭乱〕**(1597年～98年)**

実力で朝鮮南部を奪うため14万人余りの大軍を再派兵したが苦戦。翌年秀吉が病死，その遺命により撤兵となる。

え　**影響**

豊臣政権の衰退(徳川家康は出兵せず)。朝鮮・明の疲弊と，強烈な反日感情の発生。

☆文化面では朱子学研究が発展。また，**活字印刷術**が伝えられ，**後陽成天皇**が**慶長勅版**〔**慶長版本**〕を出版した。その他，連れ帰った朝鮮の陶工(李参平ら)により陶磁器の新技法も伝来し，各地で**お国焼き**を創出した(肥前国の**有田焼**〔**伊万里焼**〕・長門国の萩焼など)。

４　桃山文化

①桃山文化の特色

A　**新興大名や豪商の気質・経済力を受けた**，新鮮味あふれる豪華絢爛・**雄大な文化。**

B　織田信長の寺院弾圧により仏教色が薄れた，**現実的・世俗的**な力強い文化。

C　南蛮文化の受容と，伝統文化の復興とが辛うじて均衡を保つ多彩な文化。

---

②建築

A　**城郭建築**

織田信長の安土城(近江国)，豊臣秀吉の大坂城(摂津国)・伏見城・聚楽第(山城国)は，すべて現存せず。

☆従来の**山城**から，**平山城・平城**へと変化し，軍事拠点から政治・経済拠点へと変化。城の内部には書院造を取り入れた居館が設けられた。

あ　**姫路城〔白鷺城〕　(播磨国)**⇒世界文化遺産

い　犬山城　(尾張国)⇒現存最古級の天守閣

う　**二条城二の丸御殿　(京都)**

え　**大徳寺唐門　(京都，聚楽第遺構？)**

お　**西本願寺飛雲閣　(京都，聚楽第遺構？)**

か　**都久夫須麻神社本殿(近江国，伏見城遺構)**

B　書院造

あ　西本願寺書院〔鴻の間〕(京都)

い　醍醐寺三宝院表書院　(京都)

C　**茶室**

あ　**妙喜庵待庵(千利休？)**

い　如庵　(織田有楽斎)

---

③庭園

醍醐寺三宝院庭園(京都)⇒豊臣秀吉が設計

---

④絵画⇒障壁画

襖・障子・壁・屏風に，金箔地に青や緑を彩色した**濃絵**や水墨画で描かれる。

A　花鳥図

あ　**唐獅子図屏風**　　**（狩野永徳）**

い　檜図屏風　　（　〃　）

う　**松鷹図**　　**（狩野山楽）**⇒水墨画

え　牡丹図　　（　〃　）

お　**智積院襖絵**〔楓図〕（伝**長谷川等伯**）

か　**松林図屏風**　　**（長谷川等伯）**⇒水墨画

き　**山水図屏風**　　**（海北友松）**　⇒水墨画

B　**風俗画**⇒都市や庶民の生活・風俗などを題材とする

あ　**洛中洛外図屏風**　**（狩野永徳）**

い　**花下遊楽図屏風**　（狩野長信）

う　**高雄観楓図屏風**　（狩野秀頼）

え　職人尽図屏風　（狩野吉信）

お　豊国祭礼図屏風　（狩野内膳）

---

⑤彫刻・工芸

A　透し彫の**欄間彫刻**が隆盛

☆仏像彫刻は衰える。

B　建築装飾や家具調度品などにも蒔絵を使用

☆**高台寺蒔絵（京都）**など。

C　茶道の大成による需要増大や，朝鮮出兵による陶工の来日により，焼物が隆盛

☆**お国焼き**⇒**有田焼〔伊万里焼〕（肥前藩）**，薩摩焼（薩摩藩），萩焼（長州藩），高取焼（福岡藩），平戸焼（平戸藩）などが江戸時代初期にかけ登場。

☆その他　⇒**楽焼（京都）**，志野焼（美濃国），織部焼（尾張国・美濃国）など

---

⑥文芸

慶長勅版〔慶長版本〕（後陽成天皇）

☆朝鮮侵略時に**活字印刷術**（木活字・銅活字）が伝来，古活字本のはしりとなる。

---

⑦芸能

A　**阿国歌舞伎**

出雲阿国が京都で**かぶき踊り**を開始。

☆のち女歌舞伎（禁止）⇒若衆歌舞伎（禁止）⇒野郎歌舞伎へと発展。

B　**人形浄瑠璃**

琉球から蛇皮線が伝来し，日本特有の**三味線**となる。その三味線を伴奏に取り入れ，**浄瑠璃節**に**人形操り**が合体したものをいう。

C　**隆達節**〔隆達小歌〕

堺の商人**高三隆達**が節付けした小歌。

D　盆踊り・辻能の流行

E　囲碁・将棋

本因坊算砂・大橋宗桂の活躍

---

⑧茶道

堺の**千利休〔宗易〕**により**侘茶**が完成。1587年，**豊臣秀吉**も**北野大茶湯〔北野大茶会〕**を開催するなど，茶の湯は大名や庶民のたしなみでもあった。

☆近世初期の茶人

町衆⇒千利休〔宗易〕，今井宗久，津田宗及など。

武将⇒織田有楽斎，古田織部，小堀遠州など。

---

⑨風俗

A　女性の衣服は**小袖**の着流しが一般化

☆礼服として，男性は肩衣・袴（＝裃），女性は打掛・腰巻があった。

B　男女ともに結髪が始まる

☆女性は垂髪も多い。

C　一日３度の食事へ

☆公家や武士は米，庶民は雑穀を常食とした。また，調味料に砂糖が加わった。

D　都市に瓦屋根の二階建て家屋が登場

☆農村では萱葺屋根の平屋がふつう。

⑩南蛮文化

A　絵画⇒南蛮人により油絵や銅版画の技法が伝来

狩野派の画家を中心とする，日本人による**南蛮屛風**の制作。

☆『世界地図屛風』『泰西王侯騎馬図屛風』など。

B　学術

天文学・医学・地理学などが伝来。

C　**キリシタン版〔天草版〕**⇒ローマ字本が主体

1590 年，**ヴァリニャーニにより活字印刷機が伝来。『天草版平家物語』『天草版伊曽保物語』『日葡辞書』**『どちりな＝きりしたん』などが，金属製の活字で出版された。

D　**教育**

あ　**セミナリオ**

安土（近江国）にオルガンティーノらが設置した中級学校・神学校。のちヴァリニャーニにより有馬（肥前国）に合併された。

い　**コレジオ**

府内（豊後国）にヴァリニャーニが設置した大学・宣教師養成学校。のち迫害のため天草（肥後国）・長崎（肥前国）へと移転。

E　風俗

喫煙の風習が広まり，武士・庶民の衣食その他に南蛮風俗が流行。

F　**外来語**の残存

カステラ，カッパ，カルタ，コンペイトウ，シャボン，タバコ，テンプラ，パン，ボタン，ラシャ，ジュバン，カナリヤなど。

第 11 講　確認テスト

1　南蛮貿易の日本からのおもな輸出品とは？

①金　②銀　③銅　④生糸

2　ザビエルらイエズス会の宣教師が布教した，「西の京」ともよばれる大内氏の城下町とは？

①小田原　②一乗谷　③山口　④府内

3　南蛮貿易の港として有名な肥前国平戸の領主とは？

①島津氏　②大友氏　③大村氏　④松浦氏

4　織田信長の庇護を受け，京都に南蛮寺〔教会堂〕・安土にセミナリオ〔神学校〕を設立した，イエズス会の宣教師とは？

①ガスパル＝ヴィレラ　②ルイス＝フロイス
③オルガンティーノ　④ヴァリニャーニ

5　「天正遣欧使節」を派遣した大名ではないものを一つ選べ。

①大友義鎮〔宗麟〕　②有馬晴信　③大村純忠　④伊達政宗

6　1560 年，桶狭間の戦いで織田信長に敗れた今川義元の領国とは？

①駿河・遠江・三河　②美濃　③越前　④甲斐

7　1574 年，織田信長が平定した一揆とは？

①加賀の一向一揆　②法華一揆
③三河の一向一揆　④伊勢長島の一向一揆

8　1575年，織田・徳川連合軍が武田勝頼を破った「長篠合戦」は，どこで行われたか？

①尾張国　②三河国　③遠江国　④甲斐国

9　1582年，羽柴秀吉が明智光秀を破った戦いを何というか？

①山崎の戦い　②賤ヶ岳の戦い
③小牧・長久手の戦い　④小田原攻め

10　1588年，豊臣秀吉の聚楽第に行幸した天皇とは？

①正親町天皇　②後陽成天皇　③後水尾天皇　④明正天皇

11　豊臣政権をその経済力で支えた島井宗室·神谷宗湛は，どの都市の豪商であったか？

①京都　②堺　③博多　④長崎

12　伏見城の遺構とされる，近江国の建築物とは？

①安土城天守　②都久夫須麻神社本殿
③延暦寺根本中堂　④彦根城天守

解答

1	②	2	③	3	④	4	③	5	④
6	①	7	④	8	②	9	①	10	②
11	③	12	②						